

2011年度

科目名	更生保護論			
担当教員	原口 美佐代			
配当	教福3		コード	51028
開期	後期	講時	金曜日1限	単位数 1
授業テーマ	更生保護制度の概要について理解するとともに、社会福祉士として担うべき役割について考察する。			
目的と概要	本科目は、新カリキュラムによって新しく設けられた科目であり、社会福祉士国家試験においては、専門科目として概ね4問出題されることが予想される。また、社会福祉士の専門性を発揮する新しい領域として期待される分野でもある。更生保護制度についての理論を体系的に学習するとともにその実践についても理解すること、さらには、国家試験合格に必要な基礎知識の定着を図ることを講義の目的とする。			
成績評価法	学期末の試験(正誤判定、記述式他)70%、授業での発言及び受講態度30%で評価する。			
テキスト	新・社会福祉士養成講座 第20巻 更生保護制度 第2版／中央法規(2010年1月発行)			
参考書	適宜紹介する。			
履修に当たっての注意・助言/準備学習	授業では、実際に起こっている様々なケースについても取り上げながら、一方通行ではなく、受講生の皆さんとの双方向の講義を行う。ソーシャルワーク実践の専門職である社会福祉士を目指す者として、常に問題意識を持ちながら、積極的に授業に参加していただきたい。また、国家試験の専門科目であることから、受験に向けての基礎知識の定着を確実なものとするために、授業内で数回の小テストを行う予定である。事前に指定するテキストの読み込みと講義後の重要事項についての復習をしっかり行った上で授業に臨んでいただくことを期待する。			
講義計画				
第1回	オリエンテーション			
第2回	更生保護制度の概要			
第3回	更生保護制度の担い手			
第4回	更生保護制度における関係機関・団体との連携			
第5回	医療観察制度の概要			
第6回	更生保護における近年の動向と課題			
第7回	総まとめ			